

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2019年度)

専門分野区分	OS・サーバー運用	科 目 名	Windows Server 運用管理			科目コード	T1480C1			
配 当 期	前期・後期・通年	授業実施形態	通常・集中			単 位 数	2 単位			
担当教員名	中井 賢	履修グループ	3C(KN/KW/SN)			授業方法	演習			
実務経験の内容	大手家電メーカーでソフトウェア技術者として 27 年間勤務し、ソフトウェア関連要素技術開発、デジタル家電向けソフトウェア開発、ソフトウェアプロジェクトマネジメント等の業務に従事した。これらの実務経験に基づき、Windows Server 2016 上でのサーバー構築および運用管理の基礎知識やスキルを指導する。									
学習一般目標	Windows Server 2016 の基本機能を理解し、操作ができることを目標とします。 ポイントとなる機能は、アカウントの作成、ドメイン環境構築、ポリシーの設定、ファイルサーバー、プリントサーバー、Web サーバー (IIS)、FTP サーバーになります。 これらをテキストやプリントを参照しながら操作可能にしていきます。									
授業の概要および学習上の助言	各自の専用サーバー環境を構築して、操作設定を行います。 各回の授業では課題を通してトピックの内容を習得します。									
教科書および参考書	ひと目でわかる Active Directory –Windows Server 2016 版- 日経 BP 社									
履修に必要な予備知識や技能										
使用機器	PC									
使用ソフト										
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が達成すべき行動目標								
	1・2	Windows Server 2016 のインストールができる。								
	1・2	ユーザー、グループ、コンピュータアカウントの作成ができる。								
	1・2	ドメイン環境の構築と利用ができる。								
	1・2	各種ポリシーの設定ができる。								
	1・2	各種サーバーの構築ができる。								
	5	講義・実習に意欲を持って参加し、手順に従った Windows Server 2016 の操作・設定を行える。								
達成度評価	評価方法	試験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	総合評価割合							100	100	
	学部 D P	1.知識・理解							35	35
		2.思考・判断							35	35
		3.態度								
4.技能・表現										

	5.関心・意欲							30	30
評価の要点	評価方法	評価の実施方法と注意点							
	試験								
	クイズ 小テスト								
	レポート								
	成果発表 (口頭・実技)								
	作品								
	ポートフォリオ								
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席・授業態度等を 30%評価点にします。</li> <li>・実習時間の課題の提出状況を 70 点評価点としてつけます。</li> </ul>							

## 授業明細表

回数 日付	学習内容	授業の 運営方法	学習課題 (予習・復習)
第1週 /	Windows Server 2016 のインストール、設定	実習	
第2週 /	Windows Server 2016 の概要		
第3週 /	ローカルユーザーとグループ	実習	
第4週 /	Windows10 のインストール、設定	実習	
第5週 /	Active Directory のインストール、ドメインへの参加	実習	
第6週 /	OU、アカウントの管理 1	実習	
第7週 /	OU、アカウントの管理 2(コマンドを利用した追加)	実習	
第8週 /	OU、アカウントの管理 3(c s vファイルを利用した追加)	実習	
第9週 /	ポリシー1	実習	
第10週 /	アカウントポリシー	実習	
第11週 /	ポリシーの継承、ソフトウェアの展開、共有フォルダ	実習	
第12週 /	NTFS アクセス許可	実習	
第13週 /	NTFS アクセス許可	実習	
第14週 /	圧縮、暗号化、監査、クォータ、シャドウコピー	実習	